

# 巻頭言



代表取締役社長 最高経営執行責任者

釜 和明

IHI 技報「IHI グループ特集号」の発刊に際して、ご挨拶申し上げます。

IHI グループは、2009 年 5 月に「IHI グループビジョン」を策定し、「21 世紀の環境、エネルギー、産業・社会基盤における諸問題を、ものづくり技術を中核とするエンジニアリング力によって解決し、地球と人類に豊かさと安全・安心を提供するグローバルな企業グループ」になることを宣言致しました。

さらに、グループ一丸となって変革のスピードを加速するため、同年 11 月には中期計画「グループ経営方針 2010」を策定し、低炭素社会の実現、資源・エネルギー問題の解決、安全・安心の確保などの社会的要請を事業機会と捉え、それらに関連する基盤技術やものづくり技術を強化する方針を打ち出しております。

今般、これらを踏まえて経営戦略・事業戦略との整合性を図り、IHI グループの全体最適化に向けた中長期的な技術開発の方向性・取組み方針を示す「グループ技術戦略 2010 年度版」を策定致しました。IHI グループは、市場ニーズに即した製品戦略に転換していくことを標榜しております。そのベースとなりますのはエンジニアの日々の精進と努力の結晶として生み出される技術であり、当グループの原動力である総合的な技術開発力であります。時代の趨勢が、金融資本至上主義から実物経済へ回帰しつつある今、当グループはこの総合的な技術開発力を基に、ものづくり技術を中核とするグローバルな企業としての役割を担い、ひいては潜在的な市場ニーズを開拓すべく、さらなる技術の充実・発展に注力してお客さまとともに新たなコンセプトを構築して参ります。

この度、グループ各社の技術と取組みについてご紹介致したく、IHI 技報として初めての試みとなります「IHI グループ特集号」を発刊致しました。本号では、グループ会社のトップが語る将来展望や、グループ会社の技術・製品、あるいは新しいビジネスについて幅広く紹介しておりますので、これを機に当グループの様々な技術の一端に触れていただくことを切に望む次第です。

読者の皆様におかれましては、グループ各社の優れた技術にご理解を深めていただくとともに、「技術をもって社会の発展に貢献する」という IHI グループの経営理念を、よりいっそうご理解いただく端緒となれば幸甚に存じます。